

「豊橋ふるさと大使」宗田理氏の訃報を受けての 豊橋市長のコメントについて

作家で「豊橋ふるさと大使」の宗田理氏が、去る4月8日に95歳の生涯を閉じられました。豊橋ふるさと大使として長年ご尽力いただきましたことに感謝申し上げますとともに、安らかに永眠されますよう心よりお祈りいたします。

1. 葬儀

近親者のみで執り行われました。

2. 宗田理氏 略歴

昭和3年東京都世田谷区生まれ。直木賞候補作家。シナリオライターなどを経た後、豊橋にて作家となる。主な作品は「ぼくらの七日間戦争」など。豊橋を舞台にした「雲の涯」「子どもたちの戦友」「ええじゃないか17歳のチャレンジ」の三作は2006年公開の映画「早咲きの花」の原作となっている。

1999年9月豊橋ふるさと大使に就任。

<豊橋市を舞台にした主な作品>

- ・平成3年8月 雲の涯 ぼくらの太平洋戦争（角川書店）
- ・平成7年5月 雲の涯 中学生の太平洋戦争（角川書店）
- ・平成14年8月 子どもたちの戦友
- ・平成17年6月 ええじゃないか 17歳のチャレンジ（角川書店） など

今回の訃報に接し、豊橋市長からコメントを発出しています。

（コメントについては裏面をご参照ください）

問合せ先 企画部秘書課 権田 （電話 51-2006）

【豊橋ふるさと大使 宗田理氏 逝去に伴うコメント】

豊橋ふるさと大使 宗田理様の訃報に接し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

宗田様は、「ぼくらの七日間戦争」をはじめとする「ぼくら」シリーズや、豊橋や三河地域を舞台とする「雲の涯 ぼくらの太平洋戦争」、「子どもたちの戦友」、「ええじゃないか 17歳のチャレンジ」など、平和への願いや子どもたちへのやさしい眼差しを感じる作品を多く執筆されました。

また、ふるさと大使として、平成26年度に開催した第60回ええじゃないか豊橋まつり「豊橋ふるさと大使大集合！」にご参加いただき豊橋まつりを盛り上げていただきました。令和3年11月にはまちなか図書館オープン記念展示「あのひとの愛読書」にご参加いただくなど本市に多大なご貢献をいただきました。

生前のご厚情に深く感謝いたしますとともに、宗田理様が安らかに永眠されますことを心よりお祈り申し上げます。

令和6年4月16日

豊橋市長 浅井 由崇